

高山工業高校 硬式野球部

目指していききたいチーム像

◎当たり前の質が高い集団

部員数：4名（2年生：2名 1年生：2名）

【チームの目標】

R8年度 選手権大会ベスト16 ※年度ごとに選手が設定

※R7年飛騨大会5月の写真



【現在の活動日時】

平日：3日間 休日：2日間（学校の予定や試合の日程によって相談し変更しながら活動）

→ 自分たちの設定した目標に準じて活動日を生徒が設定

【活動内容】

◎守備・打撃練習 → チーム・個人の課題に応じて必要なタイミングで練習内容を設定

◎ウェイトトレーニング → 年間を通じて継続的に行う

調整期、試合期、シーズンオフ等、時期を分けて内容を変更しながらパフォーマンスを向上させる

◎食トレ → 活動前に食事をとる時間を設ける

食べることが苦手な選手も食べられるように工夫しています。

【野球部の進路】

【就職】

- トヨタ自動車(株) (学園生) ○(株)豊田自動織機 (学園生) ○(株)デンソー (学園生) ○(株)アイシン (学園生)
- 日本製鉄(株)○(株)トーエネック○(株)JR 東海○(株)和井田製作所○アルプス薬品工業○(株)柏木工○(株)林工務店
- 中部電力パワーグリッド(株)○(株)堀口工務店○三菱電機(株)○(株)打江精機○(株)尾田電送 等

【公務員】

- 岐阜県警察○陸上自衛隊○高山市役所

【進学】

- 4年制大学：○中部大学○名城大学○大同大学○名古屋学院大学○金沢工業大学○岐阜県農業大学校
- 専門学校等：○中日本自動車短期大学○ルネス紅葉スポーツ柔整専門学校○東海工業専門学校
- 東海医療科学専門学校○トヨタ名古屋自動車大学校○高山自動車短期大学

【今後のチーム運営について】

今年度より高山工業高校に赴任し、野球部の監督を務めることになりました室屋靖です。野球部の活動を通して『生徒の未来を創る』ことをテーマに指導を進めていきたいと考えています。



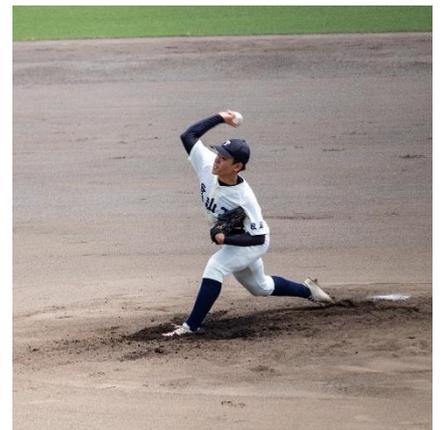
『生徒の未来を創る』ために指導していく中で、最も育成した力は人間力です。

高山工業高校は卒業後の進路先の多くが就職です。高校を卒業してすぐ、社会に出て働くことになります。社会人になっていく前段階である高校が担う責任は大きく、とても重要な時期だと考えています。その中で、学校生活と同じように部活動が果たす役割は大きく、人間力を磨き社会で活躍するための力を育みます。

部活動を無理にやる必要はない時代の中で、「それでも部活動を頑張る意味は何か」ということを常に考え指導し、「頑張った先に価値がある」チーム作りをしていかなければいけないと思っています。

また、就職だけではなく、『野球を続けたい』と考えている生徒の進学実績も作っていきたいと考えています。今年度、夏の大会でエースとして奮起した田本（松倉中学校出身）選手は大学でも野球を続けようと決め、目標に向かって努力しています。

今後、高山工業高校野球部から大学、社会人で活躍する選手が増えるように指導していきたいと思えます。



※右の写真は第107回選手権大会で投げている田本選手（機械工学科）